

大衆文化

第二十号

2019.3

豊子愷の「詩画」意識と「黒画」批判

南雲 大悟

演歌は「演じる歌」か？

— 近代日本における大衆音楽と上演文化のミッシングリンク

輪島 裕介

「黒蜥蜴」の表象をめぐる

— 江戸川乱歩『黒蜥蜴』論 —

海老澤 彩香

挿絵画家としての中村研一

— 「海燕」「女の一生」「春の行列」「花と兵隊」

松本 和也

江戸川乱歩旧蔵『古版奇術書』同梱資料

— 山本慶宛乱歩発書簡控えを中心に

米山 大樹

〈資料紹介〉